233rd IBB Seminar

How to cook collagen & How it tastes

講師:小出隆規教授

早稲田大学

先進理工学部 化学·生命化学科

日時:令和2年1月20日(月)

17:00~18:20

会場:東京医科歯科大学(TMDU) 生体材料工学研究所

第二会議室 22 号館(1階)和同会薬局の東隣

Abstract: コラーゲンはタンパク質である。私たちの体で最も多いタンパク質であるにもかかわらず、タンパク質関連の学会であまり演題を見ることがない。それはなぜか?研究対象として扱いづらいからである。やりにくいからやらないというのは科学者としていかがなものか?実はコラーゲンは不思議な過程を経て、3重らせんという奇妙な構造を形成する。また、コラーゲンはたくさんの特異的な生物機能を(いっぺんに)発揮している。この講演では、私たち独自のさばき方と料理法ではじめて味わえるコラーゲン研究の妙味をお楽しみください。

お問い合せ:生体材料工学研究所

メディシナルケミストリー分野

亀井(内線8036)、玉村

